



交通安全ニュース

登校中の児童が被害に遭う 死亡事故が発生！

徳島県の県道交差点で、登校中の小学生が横断歩道上を横断中、大型トレーラーにはねられて死亡する交通事故が発生しています。
子供は大人に比べて身体が小さく、運転者から見えないことがあります。
子供を交通事故から守るために、次のことに気をつけてください。

☆安全運転のポイント☆

Check!
OK!



★ 確実な安全確認

- トラックやトレーラーには、死角が多くあります。
サイドミラーを活用したり、直接見ること、歩行者や自転車の発見に努めてください。
- 車長が長いトラックやトレーラーは、内輪差が大きく、左折時に側方の二輪車や歩行者を巻き込む危険性があります。
交差点に入る前には充分減速し、左後方の安全確認を徹底してください。
- トラックやトレーラーは、死角や巻き込み確認に気を奪われて、右左折した先の横断歩道で、横断者を見落とすことがあります。
心にゆとりを持って視野を広くし、周囲の安全確認をすることが重要です。



★ 登下校時間帯は特に注意

- 登下校時間帯は、道路上に子供が増えるため、保育園や小学校などの周囲を走るときは、周囲の安全確認を徹底するとともに、子供がいる場合には、速度を落として動静を注視し、急な飛び出しなど不測の事態にも対応できる運転に努めましょう。



★ 横断歩道は歩行者優先

- 横断歩道に横断者がいたら、必ず「とまって」道を「ゆずり」ましょう。

ハンドルを握るあなたが、守れる命です！



こちらをご覧ください

岡山県警察

Twitter



Facebook



ホームページ



YouTube

